科目ナン	バリン	グ U-1	U-LAS40 10004 LJ26										
授業科目:		科学II th Scienc	1100	担当者所 職名・氏	属名 属名	医学研究科 医学研究科 次 医学研究科 次 医学研究科 次 医学研究科 次 医学研究科 次 医学研究科 次 医学研究科 医学研究科 医学研究科		教授 奥野 恭史 教授 任 和子 教授 木下 彩栄 食教授 竹之内 沙弥香 佳教授 白井 由紀 佳教授 塩見 美抄 講師 細川 陸也 講師 陽田 陽平 持定助教 原田 陽平					
群	健康・スポーツ科目群			分野(分類)	健康	・スポ	ーツ科	/科学(基礎)		使用言語 日本		語	
旧群	D群	単位数	2単位	週コマ数	1]	マ	授業	養業形態 講義(対面授業科目)])			
開講年度・ 開講期	2024 •		曜時限 :	金3		配当	学年	全回生	Ξ	対象学	生生	全学向	
「授業の	概要・E	1的1											

ヒトの健康をどのように捉えるかを考える。また、からだの健康を支える医療についてその歴史、 |現状、未来を知る。そして、のぞましい健康を創り出すためにどうしたら良いのかを各自が考える ために、その基盤となる健康科学を修得することを目的とする。

[到達目標]

本講義を通して、医療の現場について理解し体系化することで健康について理解する。また、医療 における各職種の役割を知ることにより、わが国における医療体制の在り方につき考える。

[授業計画と内容]

- 第 1 回 「オリエンテーション 」 【奥野】
- 第2回「近代医学の誕生と感染症対策」(3-1)【細川】
- |第3回 「医療・情報テクノロジーに伴う課題」(3-4)【奥野】
- |第4回「 患者の権利を尊重する (ターミナルケア) 」 (4-8) 【白井】
- |第5回 「健康の決定因子とヘルスプロモーション 」(2-2) 【塩見】
- |第6回「こころの病とwell-being」(2-4)【塩見】
- |第7回 「医療職のプロフェッショナリズム」(1-8)【任】
- |第8回 「医療安全と医療職に求められる態度」 (4-8) 【任】
- |第9回 「ゲノム医学の登場からゲノム編集へ」 (3-3) 【奥野】
- |第 10 回 「科学的根拠とこれからの医療 」(3-10) 【原田】
- 第 11 回 「非感染性疾患の増加 生活習慣病の予防に求められる姿勢」 (3-2) 【峰晴】
- |第 12 回 「医療現場の倫理」(1-3)【竹之内】
- |第 13 回 「地域包括ケアシステムと多職種連携 」(4-3)【木下】
- 第 14 回「「医療保険制度と介護保険制度」(4-4)【木下】
- 第 15 回 フィードバック 【奥野】

()内は教科書の項目番号

【変更の可能性あり。初回講義にて確認すること】

健康科学II(2)へ続く

健康科学II(2)
[履修要件]
全学部学生対象
[成績評価の方法・観点]
レポートならびに平常点(出席と参加の状態) ・出席回数(4回以上欠席は不可)
・レポート(4回以上未提出は不可)
詳細は講義にて説明する
[教科書]
小橋 元 他 『学生のための医療概論(第4版)』(医学書院)ISBN:9784260041256
[授業外学修(予習・復習)等] 地宗の教科書や探光で紹介される後期に復習し、より、大学などによった。
指定の教科書や授業で紹介する資料を参考に復習、レポート作成等を行うこと。
[その他(オフィスアワー等)]